

## 食の安全サポーター情報配信（平成30年7月3日）

食の安全・安心の推進にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。今回は、「有毒植物」、「貝毒」についての情報を配信します。

### 【有毒植物に注意しましょう！】

6月22日（金）県内で有毒植物（チョウセンアサガオ）による食中毒が発生しました。

#### チョウセンアサガオとは

- 夏から秋にかけて長さ10～15cmほどの漏斗状の白い花を咲かせるナス科の有毒植物
- 種子はゴマ、蕾はオクラ、根はゴボウ、葉はモロヘイヤと間違える例が多い
- アトロピンやスコポラピン等の有毒成分が全草に含まれている
- 誤って食べた場合、約30分～1時間後に瞳孔散大、頻脈、幻覚・妄想、けいれん発作といった神経症状などを引き起こす場合がある



岡山県 HP より

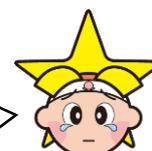


ゴボウ



チョウセンアサガオの根

岡山県では過去に、「ゴボウ」と間違えて「チョウセンアサガオの根」を喫食したことによる食中毒が起きています。



©岡山県「ももっち」

（写真：岡山県 HP より）

#### 有毒植物による食中毒が起こらないよう、次のことに注意してください

- 種類の判定ができない植物は「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」
- 畑で栽培している野菜と有毒植物が混生することがありますので、採取するときはよく確認し、調理前にもう一度確認しましょう。
- 不明な植物を食べて体調を崩したら、すぐに医療機関に受診しましょう。  
（その際、原因となった植物を持参すると治療の参考になる場合があります。）

●岡山県のホームページ：<http://www.pref.okayama.jp/page/465877.html>（過去の事例）

●厚生労働省のホームページ：

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000060250.html>

バックナンバーはこちらから <http://www.pref.okayama.jp/hoken/seiei/foodsafety/>

食の安全・安心おかやま

検索

